



芳滝 仁 議員  
(ひまわり)

問 今後の児童教育、保育環境整備について

答 ニーズを把握し、教育・保育環境のあり方について最善の選択をしていく

**問** (1)町では幕別中央保育所と幕別町立わかば幼稚園について、幕別中央保育所を利用した「保育所型認定こども園」を設置する方向で計画しているが、保育所における「特別利用保育」でも保育内容は同じである。

①認定こども園にした場合、幼稚園児がいなくなったときどうするのか。民間力の導入を考えた場合、保育所の方が有利ではないか。  
②人口増が続く待機児童、超過入所対策が必要な札内地域における認定こども園の設置についての考えは。

(2)今後の町の児童の教育・保育について環境整備を含めた今後の方向性は。

**町長**

(1)①幕別地域(本町地区)における児童数は減少傾向にあるが、幼児教育のニーズは一定程度残る。これまでと同じ教育を受けられる環境を保障するため、幼稚園と保育所の機能を併せ持ち、幼児教育と保育を一体的に提供できる認定

こども園とすることが、将来を見据えた中で最善の選択である。  
②認定こども園の設置も含めて、札内地域の教育・保育環境の在り方について、早期に方向性を見いだしていきたい。

(2)現在ある幼稚園や保育所の預り形態や施設配置を見直し、特に、当面、保護者の入所希望に沿えない期間が継続すると予想される札内地域について、私立の保育所、幼稚園などと継続的に協議を重ね、方向性を見いだしていきたい。

**再質問**

(1)1号認定(※1)の子どもがいなくなった場合は。

(2)事務量の削減につながるのか。  
(3)施設の更新を考えると、保育所のみであった方がよかったのでは。

(4)札内地域のニーズについて、北保育所の施設整備を考慮し、民間の幕別幼稚園と連携することが必要では。

**答**

(1)令和22年度までは一定程度の二

ーズがあると推計している。その先、減るような場合は検討が必要。  
(2)大きくは、幼稚園に課せられる研究発表会の負担が減る。その時間を保育士の研修に充てることで、より質の高い保育に向けられる。

(3)まずは認定こども園を設置し、施設については早急に検討したい。  
(4)幕別幼稚園と北保育所の関係について、統合を念頭に置きながら意見交換をしている。少子化の中であるべき姿を見いだしたい。

**問** わかば幼稚園閉園後の利活用について

**答** 現時点では未定  
今後検討していく

**問**

わかば幼稚園は本町地域のスポーツ施設が集中する場所にあり、閉園後の利活用については、主に小中高生対象の安値で利用できる合宿所として利用すべきである。シャワー室設置等一部改修し、スポーツ事業者で広いネットワークを有する民間力の

導入や町内商店等の協力を要請し、オリンピックのまちづくりを推進すべきだ。

**教育長**

合宿所は、民間事業者や集団研修施設「こまはた」を引き続き活用し、スポーツ合宿や大会誘致を進めるなど、スポーツ交流人口の拡大に取り組んでいく。

園舎の利活用については、現時点では未定であるが、議決後、検討に着手していく。

(※1) 保育園などを利用するための認定【教育・保育給付認定】

認定区分	対象	利用できる施設
1号認定	満3歳以上で、幼稚園などでの教育を希望する場合	新制度に移行した幼稚園認定こども園(教育部分)
2号認定	満3歳以上で「保育を必要とする事由」に該当し、保育園などでの保育を希望する場合	保育所認定こども園(保育部分)
3号認定	満3歳未満で「保育を必要とする事由」に該当し、保育園などでの保育を希望とする場合	保育所認定こども園(保育部分)地域型保育事業所